

第3次島田市環境基本計画の策定について

(地域生活部環境課)

1 環境基本計画の目的

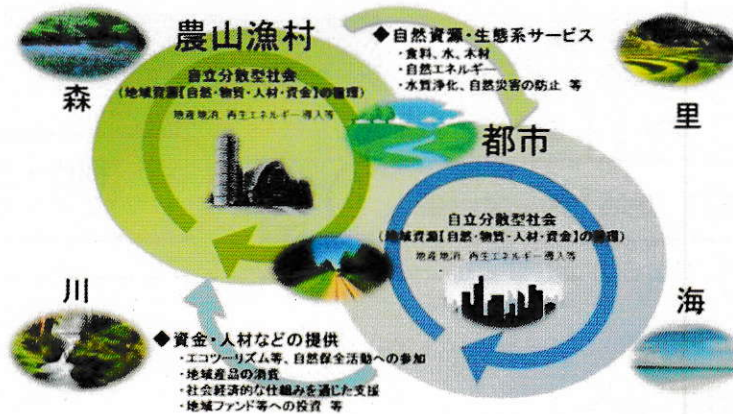
地球的規模の環境問題を地域から解決していくため、すべての市民が一体となって、循環、共生を基本とした社会の構築を目指し、そのための施策を推進することを目的に環境基本計画を策定している。

現在の計画期間：平成25年度から令和4年度まで(10年間)

※地域の抱える環境・経済・社会の課題は相互に関連・複雑化しており、複数課題の同時解決に取り組む必要がある。地域で今まで活用されてこなかった資源を活用して、地域の関係者が支え合いながらそれを利用していくことで地域の持続性を高める「地域循環共生圏」を形成することにより、カーボンニュートラル、ゼロカーボンシティを実現する。

地域循環共生圏

○各地域がその特性を生かした強みを発揮
→地域資源を活かし、**自立・分散型の社会**を形成
→地域の特性に応じて補完し、**支え合う**



2 策定の根拠

島田市環境基本条例（平成17年条例第103号）第7条第1項

3 改定に当たって見直し又は追加が必要と思われる項目

- (1) 「地域循環共生圏」の形成：2050年カーボンニュートラルと市民のより良い暮らしの両立
- (2) 望ましい環境像の設定
(現行の環境像：大井川が育むみどり豊かな自然と共生する資源循環型のまちしまだ)
- (3) 省エネルギーの推進・再生可能エネルギーの地産地消の推進
- (4) コンパクト・プラス・ネットワーク、カーボンニュートラルへの取組
- (5) 2050年温室効果ガス排出量実質ゼロへ向けたロードマップの作成
- (6) グリーンインフラの活用、生態系を活用した防災・減災 (Eco-DRR) 等によるレジリエンス向上の取組
- (7) 人口減少下における土地の適切な管理と自然環境を保全・活用する土地利用の推進

4 策定（改定）体制・進め方

(1) 組織

庁内組織：島田市環境基本計画策定委員会・幹事会・作業部会

外部組織：島田市環境審議会

島田市環境基本計画市民会議

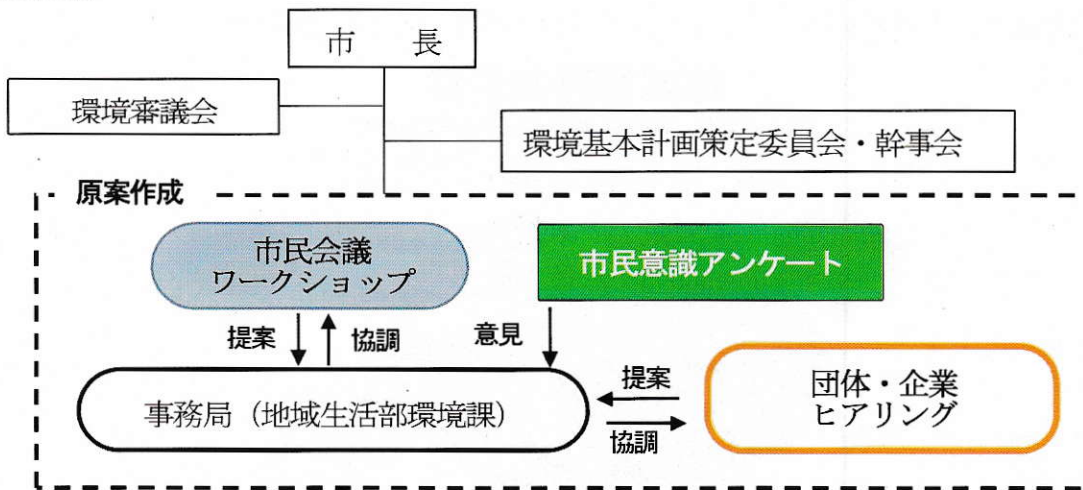
組織	役割	委員の選出
市民会議 (30人)	環境保全のために市民等が実践しなければならない具体的な取組の検討	公募委員、環自協役員、子育て支援ネットワーク、地域おこし協力隊、大学生、高校生、市職員

(2) 団体・企業ヒアリングの実施

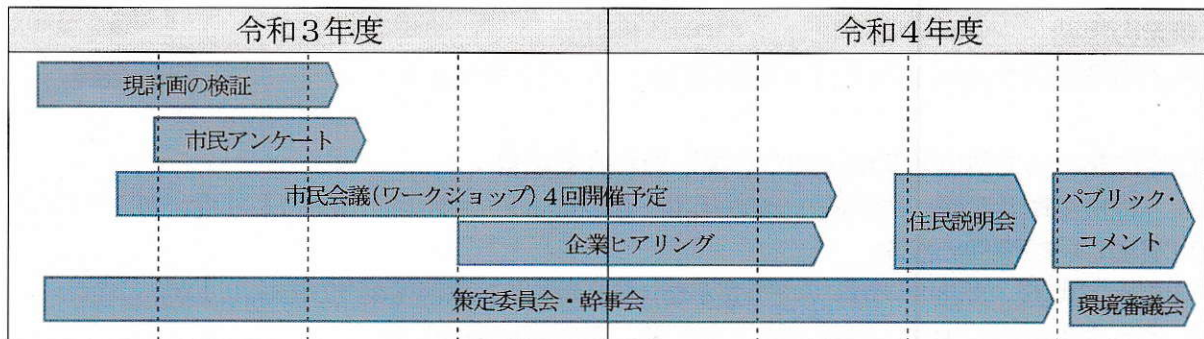
各種団体及び企業の実施している環境取組や意見を聴取するため、ヒアリングを実施する。

対象：環境活動団体、環境保全協定締結企業等

(3) 策定体制



5 策定（改定）スケジュール



旧清掃センター煙突解体工事の完了について

(地域生活部環境課)

1 事業目的・概要

旧清掃センターのごみ焼却施設は平成18年4月に田代環境プラザが供用を開始してから使用していないが、老朽化が著しく地震災害等により建物や煙突の倒壊の恐れに加え、ダイオキシン類の大気中への放出など環境に悪影響を及ぼす危険性があり、市民の安全性を確保するため、煙突解体工事を実施し、令和3年5月31日に完了した。

2 事業成果

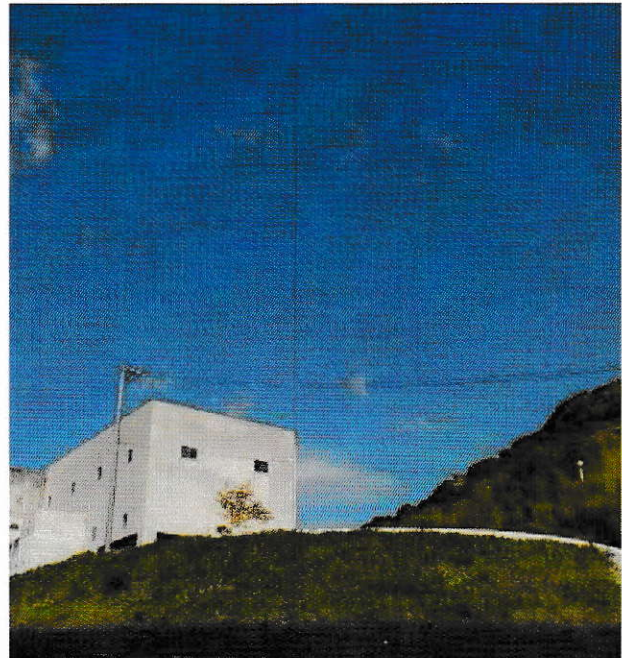
煙突解体撤去の完了 煙突（鉄筋コンクリート造64m、基礎等を含む）
環境等の調査の実施 作業中及び周辺環境調査の結果、大気質調査及び土壌調査ともに異常なし。

3 完成写真

着前（東南側）令和2年6月



完成（東南側）令和3年5月



大井川水系の水資源等の保全に係る講演会の開催について

(地域生活部環境課)

1 趣旨

リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の水量減少問題等に関しては、中央新幹線環境保全連絡会議の専門部会において、工事に伴うリスクの明示とその回避・低減に向けて、科学的根拠に基づき、静岡県がJR東海と対話を重ねている。

このような中で、県から、大井川流域の住民等に対して、県の立場やこれまでの経緯、問題点について、大井川地域地下水利用対策協議会（4市1町（島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町）（会長：島田市長））において、説明したい旨の依頼があったため開催するものである。

2 講演会の概要

演題 リニア中央新幹線建設の影響に係る県とJR東海の対話の状況

内容 ・リニア中央新幹線建設工事に伴う大井川の流量減少問題

・上記に伴う南アルプスにおける環境への影響 等

講師 静岡県くらし・環境部 理事 織部 康宏 氏

3 開催日時等

(1) 日時 令和3年7月16日（金）午後3時から90分（質疑応答含む）

(2) 会場 島田市民総合施設プラザおおるり ホール

(3) 対象 大井川地域地下水利用対策協議会（大水協）の会員企業（会員数325企業）
構成市町4市1町（島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町）、静岡県
島田市の対象（市長、両副市長、教育長、市議会議員、一般市民、市職員）

(4) 規模 200人程度（コロナ対策のため密集にならないような間隔とする。）

(5) 主催 大井川地域地下水利用対策協議会